

株式会社 タカラトミーアーツ

報道関係各位

株式会社タカラトミーアーツ  
東京都葛飾区青戸4-19-16  
[www.takaratomy-arts.co.jp](http://www.takaratomy-arts.co.jp)

## アーツ「いまどき」リサーチ① 「現代家族の食卓」

# 意外にリア充、いまどき家族の食卓風景

半数の家庭は毎日家族そろって食事——家庭持ちは“意外に”リア充

タカラトミーグループの玩具メーカー株式会社タカラトミーアーツ(代表取締役社長:鴻巣 崇／所在地:東京都葛飾区)は、3歳から9歳の子どもを持つ保護者を対象に「家庭の食卓の様子」の調査を実施しました(有効回答1,604名)。調査結果を以下の通り発表いたします。

## そろって食事をする「リア充」家族が9割以上。

今回の調査では、毎日家族がそろって食事をする家庭が53.6%、週2~3回以上そろって食事をする家庭が36.7%と、9割以上の家庭で、週に2~3日以上家族そろって食事をとっている様子が伺えました(図1)。

「一家だんらん」という言葉を耳にすることが少なくなり、家族に属しながらひとりで食事をする「個食」という言葉が使われるようになって久しい中、3歳から9歳の子どもを持つ家庭では意外なほど“リア充”(現実の生活が充実しているさま)な結果ではないでしょうか。

なお、今回の調査では親の保護を必要とする年齢の子どもがいる家庭を対象としているため自立が進んだ子どもを含む家庭を調査対象とした場合は異なる結果になる可能性が予見されます。

しかし、回答者自身に「自分が子どもの時代と比べ、家族そろっての食事の頻度は増えているか」を尋ねたところ、変わらないとする回答が37.4%を占めつつも、42.9%が減ってきていると感じており、毎日家族で食卓を囲んでいると答えた859名を除くと実に64.9%が減っていると実感していることが分かりました(図2)。

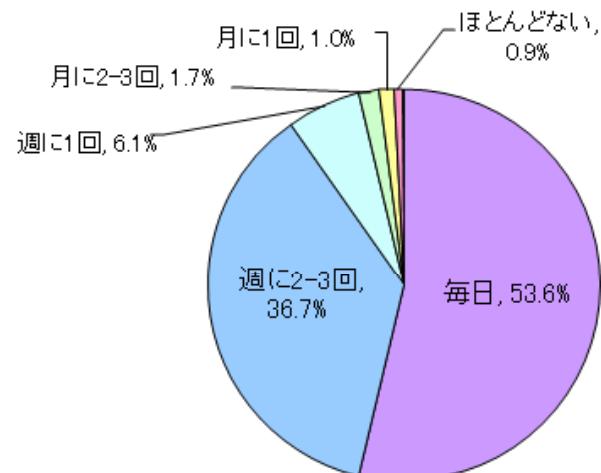


図1.家族そろっての食事の頻度

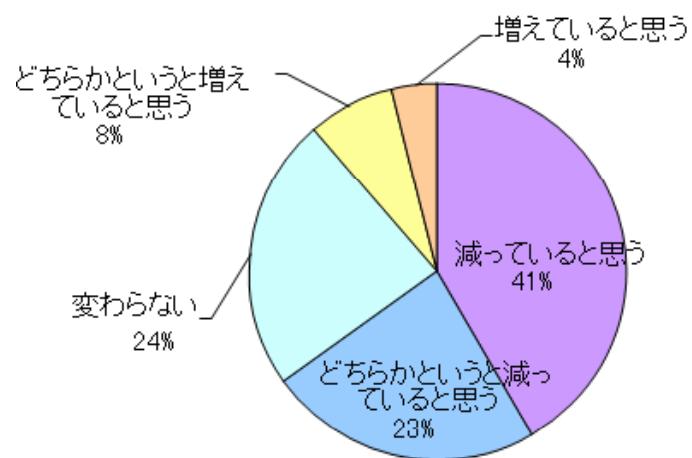


図2.食事の頻度の増減  
(毎日食事をとる家庭を除く)

# 親世代に比べて外食の頻度は上がっており、 月に2~3回以上家族そろって外食する家庭が66.7%。

家族そろって外食をする頻度を尋ねたところ、月に2~3回の家庭がもっと多く(34.9%)、月に2~3回以上の頻度で外食をする家庭は66.7%でした(図3)。また、この傾向は、回答者自身の子ども時代に比べてどのようにかを尋ねたところ、58.7%が「増えている」「どちらかというと増えている」と回答を寄せています(図4)。外食産業は頭打ちという知見もありますが、家族持ちにとっては利用機会が増えている傾向のようです。

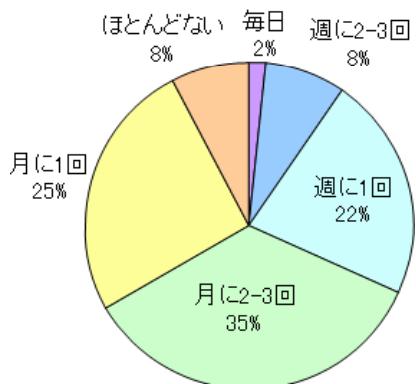


図3.家族そろっての外食の頻度

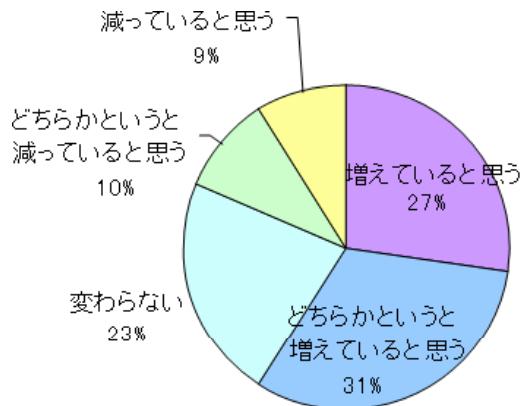


図4.外食の頻度増減

## 家族のごちそうトップは「寿司」

今回の調査では家族にとってのごちそうも尋ねております。1,604件の回答の中で、37.3%が挙げた、栄えある家族のごちそう代表は「寿司」のようです(表1)。2位の「ステーキ」の倍以上の支持を集めています。

なお、寿司を挙げる地方は北海道、四国でその比率が高い傾向がありつつも、全国どこの地域でも1位であることは変わりありませんでした。

表1 あなたの家族にとっての「ごちそう」は  
どのような食べ物ですか。

	メニュー	件数	割合
1	寿司	598	37.3%
2	ステーキ	246	15.3%
3	フランス料理	183	11.4%
4	肉料理	165	10.3%
5	すき焼き	129	8.0%
6	うなぎ	76	4.7%
7	しゃぶしゃぶ	59	3.7%
8	ピザ	21	1.3%
9	パスタ	9	0.6%
10	魚料理	8	0.5%
	その他	110	6.9%

### ■アーツ「いまどき」リサーチとは

株式会社タカラトミー・アーツが独自におこなっている世の中の流れやライフスタイルに関するリサーチ結果の一部を、レポートとして公表するものです。

### ◆本件に関する報道関係からのお問い合わせ先◆

株式会社タカラトミー・アーツ 広報宣伝部:有賀(あるが)・大川

TEL:03-5680-4837/FAX:03-5680-4872

MAIL:aruga@arts.takaratomy.co.jp(有賀)/keiko.okawa@arts.takaratomy.co.jp(大川)

### ◆タカラトミー・アーツ ホームページ◆

<http://www.takaratomy-arts.co.jp/>

## 調査概要①

【調査目的】子どもを持つ家庭の食卓の様子を親世代の変化と合わせて調査する

【調査地域】全国

【対象者条件】3~9歳のお子様の保護者

【調査手法】インターネット調査(自社グループ調査MSS)

【実査期間】2013年5月28日(月)~6月3日(水)

【サンプル数】1,604人

【構成】家族構成の平均人数3.91人

(※平成22年国民生活基礎調査によると児童のいる世帯の平均児童数1.7人)

家族構成	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人	9人	10人
サンプル数	40	570	665	197	88	30	13	0	1
割合	2.5%	35.5%	41.5%	12.3%	5.5%	1.9%	0.8%	0.0%	0.1%

### 【設問】

- ① ご自身を含めて、同居する家族の人数を回答ください。
- ② 同居する家族構成を、お子様を中心にして選択してください。  
(お子様から見た家族構成、複数選択可能です)
- ③ お子様を交えての家族そろっての食事の頻度はどの程度ですか。もっとも近いものをひとつお選びください。
- ④ 自分が子どもの時代と比べ、家族そろっての食事の頻度は増えていると思いますか。減っていると思いますか。もっとも近いものをひとつお選びください。
- ⑤ お子様を交えての家族そろって外食の頻度はどの程度ですか。もっとも近いものをひとつお選びください。
- ⑥ 自分が子どもの時代と比べ、家族そろっての外食の頻度は増えていると思いますか。減っていると思いますか。もっとも近いものをひとつお選びください。
- ⑦ )特別な気持ちで家族で食べるものを、ここでは「ごちそう」とします。あなたの家族にとっての「ごちそう」はどのような食べ物ですか。好物ではなく、「ごちそう」をひとつお選びください。

### 【主な調査項目回答状況 設問3~6】

設問3) お子様を交えての家族そろっての食事の頻度はどの程度ですか。	回答数	割合
毎日	859	53.6%
週に2-3回	588	36.7%
週に1回	98	6.1%
月に2-3回	28	1.7%
月に1回	16	1.0%
ほとんどない	15	0.9%

## 調査概要②

設問4) 自分が子どもの時代と比べ、家族そろっての食事の頻度は増えていると思いますか。	回答数	割合
減っていると思う	389	24.3%
どちらかというと減っていると思う	299	18.6%
変わらない	600	37.4%
どちらかというと増えていると思う	158	9.9%
増えていると思う	158	9.9%

設問4) 每日家族そろって食事をする方を除く回答集計 自分が子どもの時代と比べ、家族そろっての食事の頻度は増えていると思いますか	回答数	割合
減っていると思う	310	41.6%
どちらかというと減っていると思う	174	23.4%
変わらない	177	23.8%
どちらかというと増えていると思う	56	7.5%
増えていると思う	28	3.8%

設問5) お子様を交えての家族そろって外食の頻度はどの程度ですか。	回答数	割合
毎日	27	1.7%
週に2・3回	126	7.9%
週に1回	356	22.2%
月に2・3回	560	34.9%
月に1回	408	25.4%
ほとんどない	127	7.9%

設問6) 自分が子どもの時代と比べ、家族そろっての外食の頻度は増えていると思いますか。	回答数	割合
増えていると思う	437	27.2%
どちらかというと増えていると思う	505	31.5%
変わらない	364	22.7%
どちらかというと減っていると思う	153	9.5%
減っていると思う	145	9.0%

以上